



健康通信

健康にしおマイレージで
健康づくりをお得に応援

問西尾市保健センター(☎ 57・0661)

ポイントをためて、「健康」と「お得」を手に入れよう——皆さんの健康づくりを応援する「健康にしおマイレージ」が6月1日に始まります。

健康にしおマイレージとは

市内在住または在勤で18歳以上の方が対象。健康診断の受診や、健康教室への参加などでポイントがたまり「あいち健康づくり応援カード(MyCa) (まいか)」と交換できます。交換できる期間は2年2月7日(金)までです。

まずはポイントをためよう

健康診断受診、自分で決めた健康づくりの実践、指定の健康教室への参加など、チャレンジシートの健康づくりメニューに取り組み、ポイントがたまります。合計50ポイント以上ためたら、西尾市保健センターまたは吉良保健センターへ提出してください。「まいか」を発行します。さらに、チャレンジシートを提出すると自動的に景品が当たる抽選に応募できます。

●チャレンジシート配布場所

市役所、各支所、各保健センター、西尾市民げんきプラザ、

各ふれあいセンター・公民館、各図書館など。市ホームページでダウンロードもできます。

「まいか」で

お得を手に入れよう

市内の協力店舗・施設で、「まいか」を提示すると、割引やさまざまな特典が受けられます。さらにさまざまな景品が抽選で当たります。協力店舗・施設は、店頭にて協力店認定ステッカーを掲示しています。市ホームページでも確認できます。



主な景品

クオカード2,000円分、総合体育館・中央体育館トレーニングルーム定期券1か月分、ホワイトウェイブ21プリペイドカード2,000円分、くるみ会または友国作業所のお菓子詰め合わせ、道の駅岡ノ山の特産品詰め合わせ、株式会社スギ薬局提供のウェアラブルスマートウォッチ、ミルク屋パーター提供のヨーグルトなど、ひまわり薬局提供のヨガマットなど、JA西三河提供の西三河の自然の恵み詰め合わせ など

市民病院 Q & A

Q 子どもの同級生が溶連菌感染症と診断されました。感染しないか心配です。

小児科部長 岩瀬一弘

A 溶連菌感染症とは、溶血性連鎖球菌という細菌が原因で起こる病気の総称です。夏以外の季節に流行し、5歳前後のお子さんを中心に発病する傾向があります。溶連菌感染症による咽頭炎や扁桃炎は、ウイルス性のものと比べて、急激に発症し、高熱や発疹、のどの痛みや腫れ・発赤首のリンパ節の腫れなどが強く現れます。咽頭の細菌培養または迅速診断で陽性であれば、診断が確定します。



治療は、基本的にペニシリン系の抗生剤を10日間内服します。治療が不十分な場合、まれに急性糸球体腎炎やリウマチ熱などの合併症を起こすことがあるので、処方された抗生剤は全て内服してください。溶連菌感染症患者と接触し、感染が疑われる場合は、検査を行い、陽性であれば抗生剤を内服する必要があります。

菌を持っていても症状が出ていなければ、他人への拡散や、糸球体腎炎などの合併症の危険は低いとされています。地域で溶連菌感染症が流行している場合、適切な治療を受けても感染を繰り返すなどの特別な状況がなければ、抗生剤を内服する必要はありません。

問市民病院管理課(☎ 56・3171)